

だいせんの偉人先人たち

いけ だ かめ じ 池 田 亀 治



【分類】 せいじ のうぎょう 政治・農業

【生没年】 1867年 ～ 1934年
(けいおう 慶応3年) (しょうわ 昭和9年)

かりわの刈和野に生まれ、27歳わかの若さで刈和野町議会議員におされ、35年にわたってちょうせい町政に参与し、当時は町会議員と県会議員を兼ねることができたため県議会議員として19年間、けんせい県政の発展に尽くした。その後、しゅうぎいん衆議院議員として4期こくせい国政に参画。生涯を通じて「農家経済の発展」に尽力し、地域の開田や農業倉庫の設立、あきた秋田県産米の改良、かいりょう県模範林の設定、ぎんこう銀行や農業協同組合の土台づくりなど、日本農政史上にさんぜん燦然たる業績を残した。

出典 『郷土先賢シリーズ』2010年、郷土の先人調査・編集委員会／編
『先人の歩み中』1979、大曲市仙北郡校長会／編